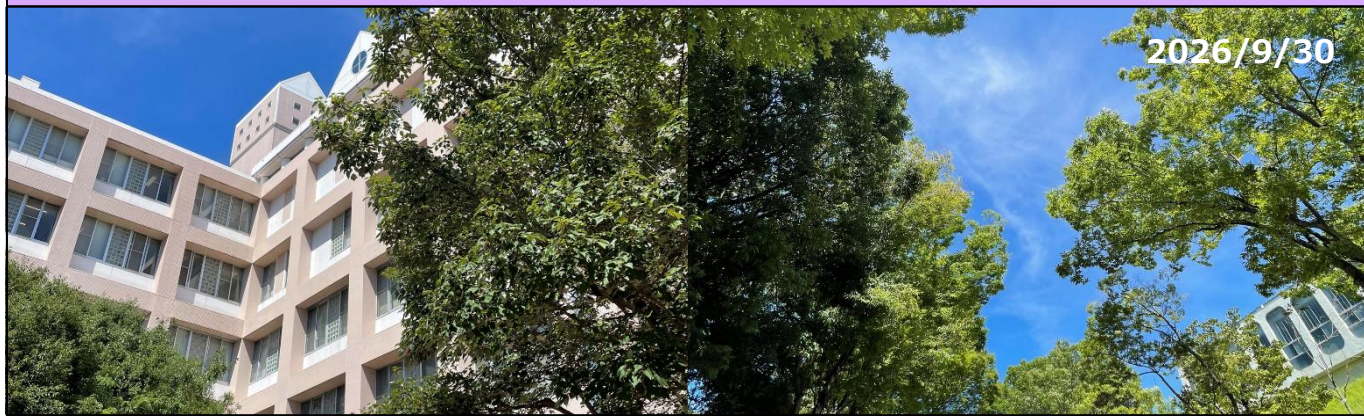


愛看アラムナイニュース 第5号

2026/9/30



【Topics】 2026-2027年度 新理事挨拶
愛看アラムナイご寄付の御礼
愛知県立大学創立80周年記念式典が開催されます
令和 8 年度 愛看アラムナイ通常総会・教育講演・懇親会 開催報告
令和 7 年度 卒業式・修了式が挙行されました



2026-2027年度 新理事挨拶

第5代理事長 石光 芙美子

前代に続き理事長を務めさせていただきます石光 芙美子と申します。

愛看アラムナイは現在、学生会員を含めると5,000名を超える大きな組織となりました。半世紀以上続くこれまでの軌跡に携わられた会員の皆さまにおかれましては、多大にお力添えを賜りましたことを改めて御礼申し上げます。

愛看アラムナイ設立10周年記念事業を通して、いつまでもお慕いできる恩師の先生方からの教えとともに、同窓生として確かな信頼で繋がっている絆に、同窓会が会員同士を繋ぐプラットフォームとして、微力ながらも社会へ貢献できるよう努めて参りたいと考えています。その足掛かりとして、6月の総会における教育講演では、山本 あさひさん（県立大学看護学部1期生）がご厚意で司会を担ってくださいました。また同日開催の看護学部祭との共催によって、地域の方々にも参加いただきました。

今期は理事が半数改正しましたが、大変心強い体制となっております。理事10名、同窓会へ抱く思いを共有しながら、同じ志のもと努めて参ります。どうか会員の皆さまにおかれましては、同窓会へのご要望などがございましたら、いつでもご連絡をいただきたく存じます。引き続きのご支援とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。



副理事長 河邊 紅美

2024年度から引き続き、副理事長を務めます河邊です。私は愛知県立大学大学院の修了生です。

愛看アラムナイは、愛知県立看護短期大学時代から55年の歴史を受け継ぎ、現在の同窓会組織へと発展してきました。その歴史と伝統を大切にしながら、今年度も卒業生・修了生の皆様が世代を超えて交流し、つながりを深められる場づくりに努めてまいります。

また、愛看アラムナイの活動や情報発信を通して、「この大学の卒業生・修了生で良かった」と感じていただける機会を一つでも多く創出したいと考えています。

是非、ホームページやSNSをご覧ください。皆様のご訪問を心よりお待ちしております。

今後とも愛看アラムナイへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



副理事長 児玉 善明

今年度より、愛看アラムナイの副理事長を務めさせていただきます。また、これまでに引き続き、広報も担当いたします。

愛看アラムナイが、卒業生の皆さまにとって「つながり」を感じられる場であり、世代や立場を越えて交流できる場となるよう、活動の発信に努めてまいります。

ホームページやSNS、会報などを通じて、アラムナイの活動や卒業生の皆さまの活躍を分かりやすくお届けするとともに、「ちょっと参加してみようかな」と思っただけのような情報発信を心がけていきたいと思います。

微力ではございますが、副理事長として理事の皆さまと協力しながら、一緒に愛看アラムナイを盛り上げて行きたいと思っています。



籠 玲子

理事を担い5年目になります。現在は、愛知県立大学看護学部の基礎看護学の教員として勤務しています。

愛看アラムナイの活動が、みなさまの母校とのつながりの機会となることを願いつつ、役割を担っていききたいと思っています。

久しぶりに母校をおとすれたい方、母校がいまどのようなか知りたい方、ぜひ母校に足をお運びください。



清水 いづみ

今年度より理事（会計）を拝命いたしました。愛知県立看護大学の卒業生で、現在は愛知県立大学で小児看護学領域の教員を務めております。

このたび理事として活動に携わる機会をいただき、大変光栄に存じます。皆さまとともに愛看アラムナイを楽しく元気に盛り上げ、同窓生の皆さまとの交流を深めてまいりたいと思っています。



永谷 幸子

今年度より理事（広報）を担当いたします。先日、久しぶりに母校を訪れました。大学周辺の街並みが様変わりしており、とても驚きました。

ぜひ皆さまも足を運んでみてください。このような母校の新たな姿や卒業生の「今」も含め、愛看アラムナイをより身近に感じていただけるように、心を込めて情報をお届けいたします。



鳥居 賀乃子

このたび広報担当理事を務めることとなりました。
卒業生として母校の同窓会活動に関わることができ、大変うれしく思っています。
ニュースレターやSNSを通じて、会員の皆さまの活躍や交流の様子をお届けし、同窓生同士のつながりを深めるお手伝いができれば幸いです。
どうぞよろしくお願いいたします。



長谷部 七重

前期に引き続き、会計を務めさせていただきます。昨年度は周年記念事業に携わり、貴重な経験をさせていただきました。
今期も、会員の皆さまのつながりが、一層深まりますよう理事の先生方と協力しながら楽しく活動を進めてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



米川 美那

今年度より、理事(会計監査)を務めさせていただきます。
現在は、地域で助産師として働いています。看護学部同窓生が各地で活躍されていることを、とても嬉しくとても心強く感じています。
卒業後も看護学部を身近に感じていただけるよう役割を担っていきたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



田崎 美緒

今年度よりアラムナイ理事を務めさせていただきますこととなりました。
私は愛知県立看護大学を卒業し、現在は愛知県立大学の保健室で勤務しております。
今はわからないことばかりですが、母校での学びや多くのご縁に感謝しながら、卒業生同士のつながりを深められるよう、愛看アラムナイの活動に微力ながら尽力してまいります。



愛看アラムナイ 2026-2027年度 新理事紹介

役割	氏名	出身	現所属
理事長	石光芙美子	看護大学/看護大学大学院修士課程	愛知県立大学看護学部
副理事長	河邊紅美	県立大学大学院博士前期課程	愛知県立大学看護学部
	兒玉善明	看護大学/県立大学大学院博士前期課程	愛知県立大学看護学部
会計	長谷部七重	看護大学/県立大学大学院博士前期課程	愛知県立大学看護学部
	清水いづみ	看護大学	愛知県立大学看護学部
理事(会員)	籠玲子	看護大学	愛知県立大学看護学部
理事(広報)	永谷幸子	看護大学/看護大学大学院修士課程	浜松医科大学
	鳥居賀乃子	看護大学	日本赤十字豊田看護大学
会計監査	米川美那	看護大学/県立大学大学院博士前期課程	名古屋市東保健センター
	田崎美緒	看護大学	愛知県立大学守山学務課

愛看アラムナイへのご寄付の御礼

周年記念式典にご参加頂いた正会員の皆さま、通常総会および教育講演に参加された正会員の皆さま、非会員の皆さまからご寄付をいただきました。

また、愛看アラムナイ設立10周年・愛知県立看護短期大学同窓会設立55周年を記念して、看護学部と看護学研究科へ額縁を贈呈しました。

設置にあたり多額の工事費を要しましたが、正会員および特別会員である先生からお心添えをいただき、無事に設置することができました。

額縁は、正面エントランスを入ってすぐの場所に設置されています。守山キャンパスにお越しの際には、ぜひご覧ください。

壁面設置にご協力いただいた皆さまにも心より感謝申し上げます。

【ご寄付への御礼】

愛看アラムナイの活動にご賛同いただき、温かいご支援をお寄せくださった皆様に、心より感謝申し上げます。皆様からいただいたご厚意を大切に、これからの愛看アラムナイの活動に活用してまいります。

石光芙美子	加藤宏公	鮫島栞	西澤和義	山口友里
植田望美	金澤美緒	清水いづみ	長谷川奈々子	山田浩雅
宇城令	兼松千重子	竹内佳見	長谷部七重	山本あさひ
大原良子	河邊紅美	田中里佳	服部淳子	横山加奈
籠玲子	河村諒	田辺幸子	林恵里子	吉野直人
賀沢弥貴	汲田明美	飛田豪敏	松岡奈美	
糟谷ちひろ	黒川景	永谷幸子	三浦康平	
片岡純	黒田喜幸	成定明彦	三ツ村瑠奈	
片平正人	兒玉善明	西尾亜理砂	村瀬ゆかり	

(ほか、お名前の掲載を希望されない方 11名)

※掲載に了承いただいた方のお名前を、五十音順で掲載しています(敬称略)



大会議室の前で寄付の受付をする理事長&副理事長



取付工事を行い設置された額縁

【連絡先変更登録のお願い】

会員情報の更新・新規登録は、愛看アラムナイHPの「会員情報変更・登録届」よりお願いいたします。また、事務局からのメールが迷惑メールに振り分けられたり、受信拒否となったりする場合があります。「@ican.nagoya」からのメールを受信できるよう、設定のご確認をお願いいたします。

愛知県立大学創立80周年を祝して記念行事が開催されます

「世界と出会い、未来をひらく」をテーマに、愛知県立大学創立80周年記念式典を始めとする記念行事が、2026年11月8日(日)に愛知県立大学長久手キャンパスで開催されます。記念講演会では河邊副理事長が司会を務め、兒玉副理事長が対談者として登壇します。詳細につきましては愛知県立大学創立80周年記念Webサイト(右の2次元コード)からアクセスいただき、ご覧ください(参加申込みもできます)。



2026年度愛看アラムナイ通常総会が開催されました



2026年3月に卒業した卒業生のホームカミングデイと看護学部祭と同日開催！！
教育講演には一般の方々も参加され、とても賑やかな守山キャンパスでした

2026年度 愛看アラムナイ通常総会・教育講演開催報告

日時：2026年6月13日（土）

教育講演 11:00～12:00

通常総会 12:10～12:40

懇親会 12:45～13:45

場所：愛知県立大学看護学部
（守山キャンパス）大講義室

参加者：正会員24名（新旧理事11名含む）

【総会議題】

1. 2025年度事業報告について
2. 2025年度決算報告及び会計監査について
3. 2026年度・2027年度役員（案）について
4. 2026年度事業計画（案）について
5. 2026年度予算計画（案）について

【教育講演】

講 師：泰丘良玄（やすおか りょうげん）氏
禅宗 臨済宗妙心寺派 泰岳寺 住職

テーマ：「当たり前の有難さに気づく
～マインドフルネスと禅～」

日々の生活を心穏やかに過ごすためのマインドフルネスや禅の実践について、身近な例を交えながら、わかりやすくお話いただきました。

教育講演参加者数：正会員・特別会員：32名
一般参加者：16名

懇親会も開催しました！！

通常総会・教育講演を終えた後は、中講義室2で懇親会を行いました。

軽食を囲みながら自己紹介や歓談を楽しみ、学生時代の思い出に花を咲かせるなど、笑いの絶えない和やかなひとときを過ごしました。



服部 淳子副学長はじめ、青柳 美樹先生、佐藤 美紀先生、
西尾 亜理砂先生も参加くださいました 🍌🍌🍌

2026年度 愛看アラムナイ通常総会・教育講演に参加して

愛知県立看護大学 卒業 鈴木 雅大様

同級生の妻と共に、同窓会総会とその後の懇親会にも参加してきました。同級生1名や諸先生方に加え、普段はなかなかお話しする機会のない先輩や後輩の方々とも、卒業後のお仕事、現在の大学の様子など、さまざまなお話をうかがうことができました。年代は違っても、同じ大学で学んだという共通点があるため、楽しい時間を過ごすことができました。

また、当日は大学祭も開催されており、来学者でにぎわう校内を歩いていると、自分が学生だった頃のことのいろいろと思い出されました。懐かしい建物や風景が残っている一方で、新しくなった場所もあり、昔との違いを見つけるのも楽しかったです。また、同時に行われた教育講演も聴講し、最上階の大講義室の懐かしさを味わうだけでなく、新しい考え方や学びを得る機会にもなりました。

久しぶりに母校を訪れ、世代を越えて多くの方と交流でき、よい一日となりました。ありがとうございました！

愛知県立看護大学 卒業 横田 恵一様

年に一度の母校へお邪魔できる機会なので、タイミングと講演内容に興味があれば参加させていただいています。日常の仕事や生活では来ることのない大学に足を踏み入れることはとても新鮮です。また、在学当時を思い出しながら、懐かしく感じながら参加させていただきました。

また、今回の教育講演も私にはとても貴重な内容でした。実践も交えた講演で、整理された内容で理解しやすく、生活に取り入れていこうと思いました。

JR高蔵寺駅からの通学の思い出、駅から大学までの景色が二十五年の時間経過を感じ、あのころとは様変わりしたなあと感じました。ただ、校舎は学生のころと変わらず、色々な思い出がよみがえってきました。懐かしさと刺激を頂く機会となりました。参加できて良かったです。

愛知県立大学看護学部 卒業 山本 あさひ様

今年度の愛看アラムナイ教育講演では、ご縁をいただき司会を務めさせていただきました。

教育講演の講師は、臨済宗妙心寺派 泰岳寺住職の泰丘良玄様。「当たり前の有難さに気づく～マインドフルネスと禅～」をテーマにご講演いただきました。禅や仏教という難しい印象を持たれがちですが、日常生活の中で実践できる心の整え方について、ユーモアを交えながら分かりやすくお話しくださり、会場全体が引き込まれていました。椅子での坐禅体験では、自分自身の心と向き合う時間を持つことができ、忙しい日々の中で忘れがちな「今、この瞬間」を大切にすることの意味を改めて感じました。

当日は地域の皆様にもご参加いただき、また子育て中の同窓生にも参加しやすいよう別室へのライブ中継が行われるなど、多くの方が学べる環境が整えられていたことも印象的でした。

総会・懇親会では、同窓生や先生方との交流を通して近況報告や情報交換を行うことができ、改めて愛看アラムナイのつながりの温かさを感じました。今後も同窓会活動を通じて、母校とのご縁を大切にしていきたいと思っています。

2025年度卒業・修了式が3月20日(祝・金)に行われました



卒業・修了生から在学中の思い出や今後の抱負についてメッセージを頂きました

学部生 A・Tさん

看護学部での4年間は、私の看護観を大きく変える時間でした。最初の実習では患者さんの病気をみることに必死でしたが、学びを重ねる中で、病気だけでなくその方の歩んできた人生や生活に目を向け、一人の人として向き合う大切さを知りました。看護師として寄り添うとは何かを模索し、看護過程に迷うこともありましたが、同期とのカンファレンスや先生方のご指導のおかげで、多角的な視点を養うことができました。

今後は、科学的根拠に基づいた確かな知識と技術を磨き、患者さんの強みを活かした個性のある看護の実践をします。臨床現場では多重課題に直面することもあります。的確な優先順位づけを行い、質の高い看護を提供します。患者さんの過去から未来を見据え、QOL向上に資するケアを通じて、その人らしい生き方を支えられる看護師を目指して邁進します。

学部生 A・Hさん

大学生活は定期テストや実習など乗り越えるべきことが多くありましたが、友達や先生方に支えられながらもとても楽しく過ごることができました。特に印象に残っているのは領域別実習です。領域によって提供される看護は異なることを実感しつつ、講義で学習したことを実践の場に結びつける難しさや患者さんの気持ちをうまく汲み取れないもどかしさを感じました。そのような中で先生や指導者の方に助言をいただきながら患者さんと良い関わりができた時や感謝の言葉をいただいた時には達成感と共に自身の成長を感じました。これらの経験を通して1年生の頃に思い描いていた抽象的な看護観は段々と具体的になり、今では自分が実践したい看護が明確になりました。

卒業後は学んだことを活かしながら経験を積み技術を磨いていきたいです。また看護を業務化せず、一人一人の患者さんに求められる看護を多方面から考え、提供できる看護師になれるよう頑張ります。

学部生 M・Bさん

友人、先生方に支えられながら、看護師という夢に向かって努力できた4年間だったと感じています。

数多くの課題や試験に苦戦し、最初はシーツ交換や寝衣交換さえ思うようにできず、残って練習したことも多くありました。それでも臨地実習を通して、自分が学んできた知識や技術が患者さんの支えになる喜びを知り、看護の奥深さとやりがいを実感しました。思うようにいかない実習もありましたが、その度に友人や先生方の支えのおかげで乗り越えることができました。卒業研究では関心のある分野を探究し、学びを深める貴重な経験となりました。

今後は老年看護の道に進みます。4年間を通して、高齢者の方が様々な疾患や障害を抱えながらも、生き生きと過ごせるよう支えたいと思うようになりました。4年間学んだことを活かして、学ぶ姿勢や初心を忘れず、努力していきたいです。



4年生による生演奏、とっても素敵でした！

大学院博士前期課程 Aさん

「患者さんにもっとできることはないか」という想いから、まずは科目等履修生として学びの一步を踏み出し、専門看護師(CNS)の道を志しました。入学後は仕事との両立に悩み、夜勤明けにそのまま講義へ出席したり、深夜まで発表資料の準備に追われたりと多忙を極めましたが、同じ志を持つ同窓生の存在が大きな支えとなりました。

特に実習での学びは大きく、現場を俯瞰的に捉え、根拠に基づき意図的に行動する重要性を痛感しました。CNSが担う「6つの役割」をすべて習得できたとはまだ言えませんが、自分の病院に戻った後は、臨床の場でこれらをつづつ着実に実践していきたいと考えています。自分自身の働きかけによってチームの連携をより強固にし、患者さんへ最善の利益をもたらすと同時にケアの質向上に尽力したいと思います。

今後は認定試験に合格し、高度な専門性を還元できるCNSとして、一歩ずつ歩んでまいります。

大学院博士後期課程 H・Tさん

フルタイムで勤務しながらの長期履修は、時間的・体力的に容易ではありませんでしたが、非常に充実した日々でもありました。仕事と学業を往復する日常の中で、限られた時間をいかに活用するかを常に考え続けた経験は、自身の大きな糧となっています。その中で、大好きながん放射線療法看護の研究にどっぷりと向き合えた時間は、何にも代えがたい貴重なものでした。

指導教員の先生には、研究者としての立ち位置を何度も問い直す機会をいただき、深く感謝しております。また、研究の過程では、同志であるCN・CNSの仲間と幾度となく支えられました。今後は、自立した研究者として研究をさらに発展させ、全国の放射線療法看護の質向上に貢献していきたいです。

【図書館利用案内】

★身分証明書(学生証・職員証・運転免許証・健康保険証・看護協会の会員証等)をご持参のうえ、カウンターにお申し出ください。

★卒業・修了後も、資料の貸出ができます。初回貸出時に再登録を行います。免許証等の現住所の確認できるものをご持参ください。

貸出冊数: 書籍7冊 雑誌3冊

貸出期間: 2週間

書籍の他にも、医中誌などでの文献の検索も可能です。ぜひ、ご利用ください！

【愛看アラムナイSNSのご案内】

Instagram・Facebookで大学の様子やイベント情報を発信しています。ぜひフォローしてください！



【編集後記】

- 新理事体制になって初めてのニュースレターが無事に発行できました。これからもよろしくお願いします!! (児玉)
- ニュースレターを通して、母校とのつながりを感じていただければ幸いです。(永谷)
- 学生時代には想像もしませんでした!まさか自分が母校のニュースレターに携わるなんて(笑)(鳥居)

愛看アラムナイに関するお問い合わせ先: office@ican.nagoya